

《記入例》

【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】

(様式第9-1)

補助金の額の確定通知書を受領した日以降をご記入ください。

令和 年 月 日

独立行政法人中小企業基盤整備機構
理事長 殿

申請者番号(6桁以内の数字)を名称と共に記載します。

住所 東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇
名称 株式会社持続化商店(999999)
代表者の役職・氏名 持続化 太郎 印

※共同申請の場合は連名



小規模事業者持続化補助金に係る補助金精算払請求書

補助金申請時と同一の印を押印ください。

小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>交付規程第20条第2項の規定に基づき、補助金を下記のとおり請求します。

「交付決定通知書」(「補助金の額の確定の通知書」ではありません。)の右上にある、「交付決定通知書」の日付・回数を記入します。
(補助事業者によって日付は異なります。)

1. 補助事業者名(「交付決定通知書」の日付を記載のこと。)
小規模事業者持続化補助金事業
(令和●年●月●日交付決定(第●回受付締切分))

2. 請求金額(単位は円とし、算用数字を用いること。)

1,000,000 円

うち(補助事業者名)<代表事業者>の請求金額 _____ 円
(補助事業者名)<共同事業者1>の請求金額 _____ 円

補助金の額の確定通知に記載の「精算額」の金額を記入します。

3. 口座情報

*1. 概算払を実施した

(チェックをいれてください)

⇒ はい いいえ (いいえの場合は以下口座情報を記入してください)

*2. *1で「はい」を選択した場合、概算払請求書に記載の口座から変更がある

(チェックを入れてください)

⇒ ない ある (ある場合は以下口座情報を記入してください)

*3. 7項目(カタカナの名義含む)が記載された当該口座の預金通帳のページのコピーを添付すること。

共同事業を実施した場合には、それぞれの請求金額を記載します。(単独実施の場合には、記入不要です。)

振込先金融機関名	
金融機関コード(4桁)	
支店名	
店番号(3桁)	
預金の種別	
口座番号	
預金の名義(カタカナ)	

振込口座情報を記入する際は、通帳等を確認しながら、正確に記入してください。

*2で「ない」と回答した場合は記入不要です。

※共同申請の場合には補助事業者ごとに振込先情報等を記載すること。